

活躍する女性社員紹介— 3 有人潜水調査船パイロット(潜技士)

深海技術部運航チーム 飯島さつき

私が担当している業務は有人潜水調査船(しんかい 6500)の操船・整備です。

我々の仕事場は深海にあります。深海を3つの要素で表すと「暗い」「高圧」「低温」です。特に圧力は深さ 6500m の海底では地上の 650 倍の圧力が掛かるという特殊な環境です。潜水船はその特殊な環境に耐え得る構造をしており、潜水船に携る者は(大学での専門分野を問わず)まず機器のメンテナンス業務に従事し訓練(操船実技・座学)を重ねます。

運航チーム配属 2 年目には、副パイロット(Co.Pilot)として初めての調査潜航を行ないました。実際に研究者と同乗するのはこの時の潜航が初めてであり、研究者の要望通りのサンプリング採取が行えるか内心重圧でした。連日の訓練と先輩パイロット達の助言を通してイメージトレーニングを重ね、潜航当日までに不安要素を取り払いました。その結果、研究者の要望通りの岩石を採取する事ができて喜んで頂けたので、一步自信に繋がりました。

深海調査は研究者と運航チームだけでは行えません。母船乗組員、観測技術員によるチームワークがあって初めて良い調査が行えます。皆で何かを成し遂げる達成感は爽快です。



有人深海調査船「しんかい 6500」にて